

4 絹さやえんどう品種比較試験

試験の目的

市内では、つるあり・白花品種の「美笹豌豆」がハウス栽培の基幹品種として古くから栽培されていますが、新品種や他産地で評判の良い品種について、当地への適応性を確認し、今後の品種選定の資料を得るため、品種比較試験を行いました。

関係先

旭川青果物生産出荷協議会 豆部会(以下「部会」と表記します。)

供試品種

品種名	種苗会社	品種名	種苗会社
美笹豌豆 (基幹品種)	アサヒ農園	ニムラ白花きぬさや	みかど協和
みささ2000	アサヒ農園	白花砂糖えんどう 白星	松永種苗

耕種概要

(1) 栽培日程

- ・は種日 : 7月4日
- ・収穫期間: 8月3日から11月3日まで

(2) 作型: ハウス栽培

(3) 栽植密度等: 床幅70cm(高畝), 1条植え(株間10cm), 通路幅90cm, 625株/a, 1株仕立て(主枝+側枝2本), 3反復, シルバーマルチ使用

(4) 規格等: 部会出荷基準に準拠

評価基準

発芽率, 収量性, 作業性, 外観品質(莢長, 莢幅, 莢厚, 一莢重, 莢色)について評価を行いました。

試験結果

表1 発芽率

品種	美笹豌豆	みささ2000	ニムラ白花きぬさや	白花砂糖えんどう 白星
発芽率	96%	97%	93%	98%





表2 規格別莢数割合・収穫本数・収穫量

品種	規格別莢数割合			1株あたり収穫莢数		1aあたり収穫量	
	規格内		規格外	規格内		規格内	
		うちA品			うちA品		うちA品
美笹豌豆	72%	52%	28%	74 莢	54 莢	92kg	68kg
みささ2000	65%	42%	35%	73 莢	47 莢	88kg	57kg
ニムラ白花	69%	45%	31%	50 莢	33 莢	54kg	35kg
白花砂糖	65%	43%	35%	62 莢	41 莢	66kg	43kg

表3 A品の外観品質（莢長， 莢幅， 莢厚， 一莢重， 莢色）

品種	莢長 (cm)	莢幅 (mm)	莢厚 (mm)	一莢重 (g)	莢色 (SPAD 値)
美笹豌豆	7.2	14.3	3.3	2.1	18.1
みささ 2000	7.2	14.3	3.4	2.0	18.5
ニムラ白花	7.3	13.5	3.1	1.8	15.7
白花砂糖	7.4	12.1	3.5	1.7	13.5

各品種の特性

美笹豌豆	みささ 2000
	
<ul style="list-style-type: none"> ・ A品率・規格内莢率が高い ・ 曲莢が極めて少ない ・ 莢色が濃い ・ うどんこ病に強い 	<ul style="list-style-type: none"> ・ A品の品質は美笹豌豆と同等 ・ 曲莢が極めて少ない ・ 莢色が濃い ・ 総収量が多いが，規格内莢率が低い
ニムラ白花きぬさや	白花砂糖えんどう 白星
	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 美笹豌豆に比べ矮性 ・ 莢厚は薄く，莢色が淡い ・ 一莢重が軽く，収量性が低い ・ 不稔莢がやや多い 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 美笹豌豆に比べ矮性 ・ 食味が良い ・ 莢幅が細く，ややそりが強い ・ 子実の肥大が早く，莢厚が厚くなりやすい

まとめ

本試験で供試した品種の中では，基幹品種である「美笹豌豆」が収量性・A品率ともに高く，また，うどんこ病の発症が最も少なかったことから，当地のハウス栽培においては最も適応性が高い品種であるという結果になりました。